

2013 年度 国際金融論 小テスト 2

| | | | |
|------|--|----|--|
| 学籍番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(1) マクロ経済学では、資産を 2 つに分類する。「貨幣」は収益性は {(ア)高い (イ)低い} が流動性は {(ア)高い (イ)低い} 資産を、「債券」は収益性は {(ア)高い (イ)低い} が流動性は {(ア)高い (イ)低い} 資産を指す。

答. _____ ; _____ ; _____ ; _____

(2) 債券の利率が高いとき、貨幣への需要は {(ア)大きい (イ)小さい (ウ)利率とは無関係である}.

答. _____

(3) 消費者金融から利率 0.1 で 10 万円を借りたとする。途中の返済額をゼロとすると、元本と利子を併せた返済額の総計が約 2 倍になるのは何年後か？

答. _____

(4) あなたは額面価格 100 円、クーポン・レート 0.01、残存期間 4 年の利付国債を 101 円で購入したとする。

① キャッシュの流れを下の時間軸に図示しなさい。

あなた



② この場合の利率を計算するための方程式はどうなるか。

答. _____

③ 今日の流通価格が 102 円に上昇すると

(ア)この国債の利率は上昇する。

(イ)この国債の利率は下落する。

(ウ)この国債の利率は不変である。

答. _____

(5) 物価水準と名目貨幣供給量を一定とすると、GDP の低下は

① 利率を上昇させる。

② 利率を低下させる。

③ 利率に影響しない。

答. _____

(6) 名目貨幣供給量と GDP を一定とすると、物価水準の上昇は

① 利率を上昇させる。

② 利率を低下させる。

③ 利率に影響しない。

答. _____

(7) GDP, 名目貨幣供給量, 物価水準を一定とすると、債券への信頼の低下は

① 利率を上昇させる。

② 利率を低下させる。

③ 利率に影響しない。

答. _____